

### 3 不審者対応訓練・防犯教育

(1) 不審者対応訓練 (※詳しい実施計画は職員会で提案する。)

① ねらい

- ・不審者の侵入に際し、安全かつ迅速に対応できるよう訓練するとともに、日常の安全意識を高める。
- ・警察と連携し校内安全対策に努める。

② 実施時期・・・1学期

③ 訓練のポイント

- ・児童全員を安全な場所に避難させる。
- ・不審者を児童に近づけないようにする。(校舎内に入れない)
- ・緊急放送、110番通報を的確にする。
- ・不審者に出会った児童の行動についてふり返る。

(2) 防犯教育

機会をとらえて防犯についての指導をしたり、危険予測学習(KYT)を取り入れたりしながら防犯教育に取り組み、児童の危険予測・回避能力の育成に努める。

① 機会をとらえての指導

- ・訓練後、警察やスクールガードリーダーの指導を受ける。
- ・訓練後、学級で自分の行動をふり返る。
- ・集団下校の会で、警察や担当より防犯についての話を聞く。

② 危険予測学習資料集(県教委作成)の活用

- ・防犯資料(ワークシート・実践例)の活用
- ・学習内容の例・・・「登下校時の声かけ」「登下校時のつきまとい」「知らない人からの電話」「車からの声かけ」等